

アンケート結果

- 1. 調査方法
 - 全PYに対して諸活動についてのアンケートを行った。
 - ① プログラム全体については、評価会（2月27日）でアンケート用紙を配布し、回収した。
 - ② 訪問国活動については、それぞれの訪問国活動終了後の振り返り（2月12日及び17日）でアンケート用紙を配布し、回収した。
- ① 100%（全PY233名中の233名の回答）
- ② 100%（全PY233名中の233名の回答）
- 3. 評価方法
 - 5段階評価（1, 3, 24は複数選択のため実数表示、12, 18は選択回答）
 - 訪問国活動に対するコメントは第6章に掲載。

2. 回収率

1 全体評価

1. あなたは、なぜこのプログラムに参加したのですか。（複数回答）

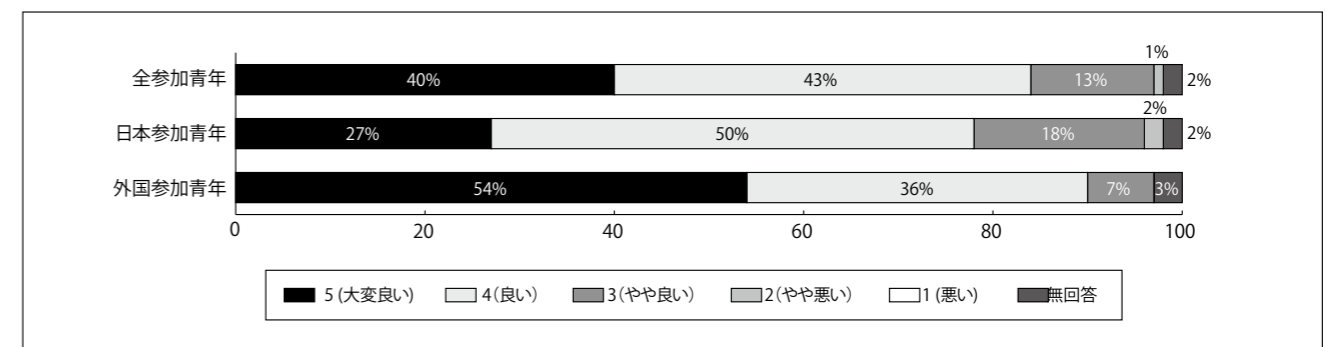
- 1) 日本を訪問するため
- 2) 訪問国活動に興味を抱いたため
- 3) 日本人の友人をつくるため
- 4) ほかの国の人たちと友達になるため
- 5) 国際交流事業に興味を抱いたため
- 6) 既参加青年に薦められたため
- 7) 政府、職場、青少年団体若しくは学校に薦められたため
- 8) 自己啓発のため
- 9) 仕事上のキャリアを積む若しくは地位を築くため

(人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答
全参加青年	55	65	86	166	159	93	43	163	70	0
日本参加青年	2	33	22	94	79	57	14	82	44	0
外国参加青年	53	32	64	72	80	36	29	81	26	0

2. プログラムをどのように総合評価しますか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (やや良い)	2 (やや悪い)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	40%	43%	13%	1%	0%	2%	4.3
日本参加青年	27%	50%	18%	2%	0%	2%	4.0
外国参加青年	54%	36%	7%	0%	0%	3%	4.5



3. あなたは、このプログラムからどのようなことを得ましたか。(複数回答)

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1) 自国と自国の文化について理解を深めることができた | 6) 多くの友人を得ることができた |
| 2) 自国に誇りを感じるようになった | 7) 物事に対する考え方が変わった |
| 3) 日本についての理解を深めることができた | 8) 転職を考えるほどに大きな影響を受けた |
| 4) 事業に参加している国についての理解を深めることができた | 9) 上記いずれでもないが、非常に有益であった |
| 5) 地球規模の問題について興味を抱くようになった | 10) このプログラムから得るものはなかった |

(人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	無回答
全参加青年	125	137	121	196	125	161	144	63	4	2	1
日本参加青年	60	69	36	100	60	85	77	36	3	1	0
外国参加青年	65	68	85	96	65	76	67	27	1	1	1

4. あなたの事業からの最大の学びは何でしたか。

<日本参加青年>

- 人生の目的と方向性を定めることができた。
- 外国や異文化についてより多く知りより深く理解した。
- 自分にはどんな話題の会話にでも参加する能力があり、背景や文化の違う人々と知識を共有できるのだということを知った。
- 人生の目的と、他人を尊重尊敬すること。
- 自分自身のリーダーシップのスタイルや、自己管理・グループ運営のこと、対処戦略、そしてセミナーから得られた新たな知識など。
- 魂のレベルで私たちは皆同じだととても似ているのだということ。同じ興味を持ち同じ問題を抱えているということ。
- 誰でもがリーダーになれるし、そのリーダーシップのスタイルはそれぞれ違うということ。仕事はお金を作る道具ではなく人生の目的を達成するための道具だということ。お金はついてくるもの。
- 個人個人を尊重することで、必然とその人に興味が湧き、「聴く力」が身に付いた。
- 参加国に対して持っていたステレオタイプが一掃されて、本当の姿を知ることができた。
- 失敗を恐れずに挑戦することの大切さ。
- リーダーシップや自分の在り方について、ありのままの存在でいいんだと学んだ。
- 自分自身が何をしたいのかを改めて考えることができた。生涯を通して助け合い、支え合える友人ができた。
- 一人ではできないと思う課題でも、皆で協力すれば達成できるということを再認識した。
- 国や文化、習慣などが異なる国の人々と接するときには、常にオープンマインドでいることが重要だと学んだ。
- たとえ住んでいる国や信条が違っていても、平和や友情、世界に対する想いは同じ。
- 10歳以上も年下のPYの中に果てしない才能を持った人がいると知った。

<外国参加青年>

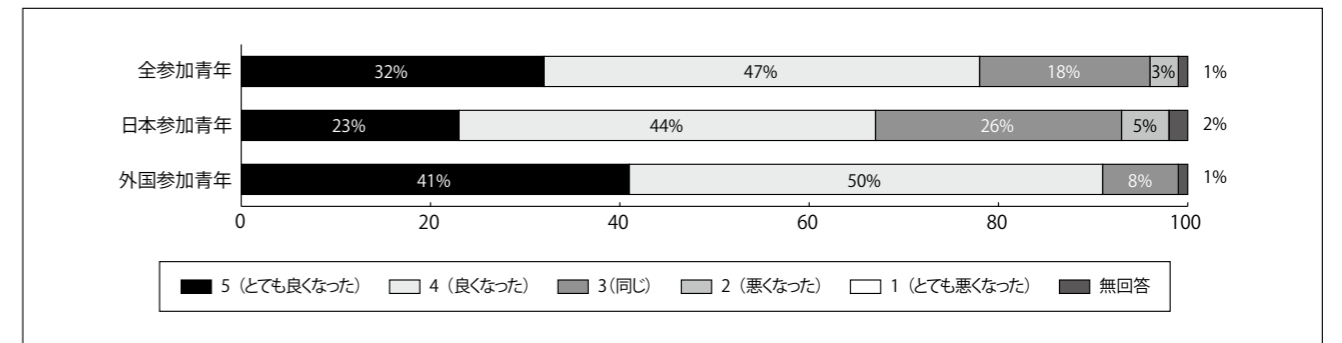
- それぞれの持つ倫理や政治的価値観の違いがあっても、夢や将来の社会についてのビジョンには大きな共通性があるということ。それは、平和、コミュニティ、意義のある社会的アイデンティティを享受できる未来だ。
- 私のしたいこと。それは、世界中の人が笑えるようにすること。
- 異文化や伝統を尊重し、自分自身の国に誇りを持つこと。
- 事業のスケジュールはとても秩序立っており、私は時間管理を学ぶことができた。
- 絶対に文化的背景で集団を評価せず、その人々のふるまいで評価すべきだということ。
- 人々をどのように力付けるか。
- 人間関係が、どんなことよりも格段に重要だということ。
- 誰でもみんな、社会に貢献し、社会に影響を与え、良い変化をもたらす力を持っているということ。日本、インド、スリランカの伝統文化とライフスタイル。
- 異文化間の相互理解について。私たちは違いよりも共通性の方が大きいこと。この事業の環境は理想的な世界だということ。
- 自分の国で起きていることをグローバルな視点から見るようになった。将来一緒に働ける人と出会った。
- この事業のおかげで、世界中の人と知り合うことができた。
- 様々な人々や国々間での尊重尊敬と相互理解。
- 背景の違う人々と一緒に物事を進めていく能力。より偏見の無いコミュニケーション。リーダーシップに関する新しい考え。
- 人々が共通の理解を持つことは可能だということ。時として、最大の学びは自分自身のアイデンティティに関すること、そして

自分が世界にどのように貢献できるのかということである。

- この事業からたくさんのことを学び私の人生のターニングポイントとなった。文化や伝統の違う人々とどのように接し、行動したら良いかを学んだ。
- いつでも誰にでも改善や向上の機会はあるのだということ。

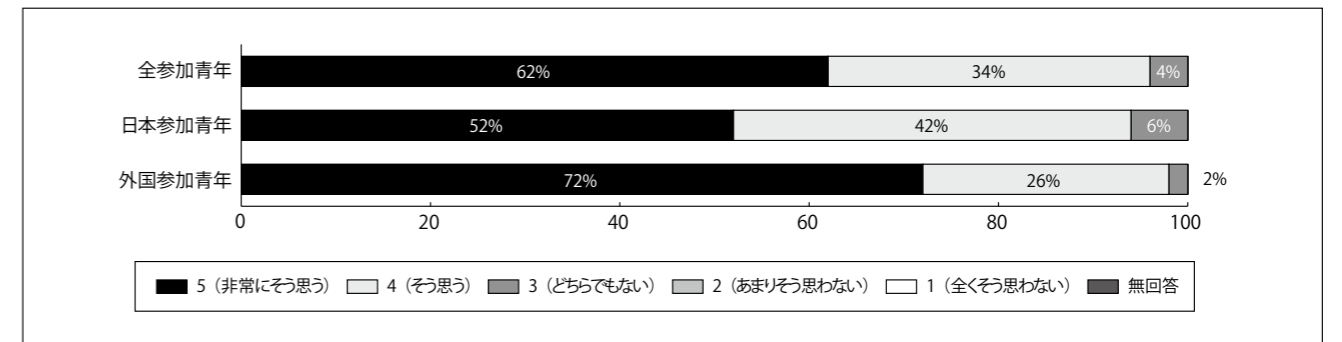
5. あなたの日本に対する印象は、このプログラムに参加したことでのどのように変わりましたか。

	5 (とても良くなった)	4 (良くなった)	3 (同じ)	2 (悪くなった)	1 (とても悪くなった)	無回答	平均点
全参加青年	32%	47%	18%	3%	0%	1%	4.1
日本参加青年	23%	44%	26%	5%	0%	2%	3.9
外国参加青年	41%	50%	8%	0%	0%	1%	4.3



6. このプログラムはあなたと他国の人々との相互理解に役立つと思いますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均点
あなたと日本の人々との相互理解	62%	34%	4%	0%	0%	0%	4.6
あなたと他国の人々との相互理解	52%	42%	6%	0%	0%	0%	4.5
あなたと他国の人々との友好関係を築く	72%	26%	2%	0%	0%	0%	4.7



7. あなたは、事業への参加が自己啓発に役立つと思いますか。a)からh)の各項目に回答し、番号を書いてください。

	5 (際立って役立つ)	4 (とても役立つ)	3 (役立つ)	2 (あまり役立つ)	1 (全く役立つ)	無回答	平均
a) コミュニケーション力	29%	38%	26%	5%	0%	2%	3.9
b) リーダーシップ	26%	41%	24%	6%	0%	3%	3.9
c) 問題解決能力	12%	30%	40%	12%	3%	3%	3.4
d) 異文化対応力	49%	35%	12%	1%	0%	3%	4.3
e) 自信	30%	35%	27%	4%	1%	3%	3.9
f) 計画力	14%	35%	32%	13%	3%	3%	3.4
g) ディスカッション能力	16%	36%	32%	11%	2%	3%	3.6
h) マネジメント力	12%	32%	35%	17%	1%	3%	3.4

8. この事業はあなたの仕事の将来性を高めると思えますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	42%	41%	15%	1%	0%	0%	4.3
日本参加青年	34%	50%	16%	1%	0%	0%	4.2
外国参加青年	51%	32%	15%	1%	0%	1%	4.3

9. この事業は社会貢献活動に参加したいという意欲を高めると思えますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	52%	39%	8%	1%	0%	0%	4.4
日本参加青年	40%	47%	13%	0%	0%	0%	4.3
外国参加青年	65%	30%	2%	2%	0%	1%	4.6

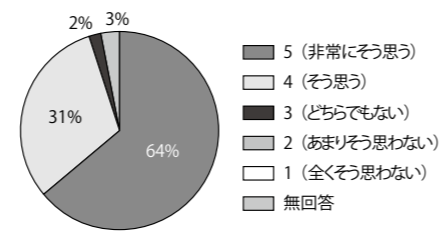
10. 事業参加を通じて、人生や社会に対する見方が変化したと思えますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	49%	39%	11%	0%	0%	1%	4.4
日本参加青年	50%	39%	9%	0%	1%	1%	4.4
外国参加青年	47%	38%	13%	0%	0%	1%	4.3

2 日本国内活動 ※外国参加青年のみ

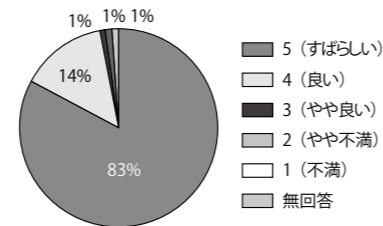
11. 地方プログラムは訪問県の歴史や文化への理解を深めるのに役立つと思えますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
外国参加青年	64%	31%	2%	0%	0%	3%	4.6



12. ホームステイの体験はいかがでしたか。

	5 (すばらしい)	4 (良い)	3 (やや良い)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
外国参加青年	83%	14%	1%	1%	0%	1%	4.8



12-A. 満足した理由(複数回答)

- 1) ホストファミリーととても良い時間を過ごすことができた
 - 2) ホストファミリーがとても親切で協力的だった
 - 3) ファミリーの生活の仕方を学ぶ良い機会だった
 - 4) 日本の文化や習慣についてたくさん学ぶことができた
- その他(具体的に)

理由	1	2	3	4	その他
外国参加青年	103	99	95	85	7

(人)

12-B. 満足しなかった理由(複数回答)

- 1) ホストファミリーが観光に連れて行って欲しかった
 - 2) ホストファミリーがあまり世話をしてくれなかった
 - 3) ファミリーの生活の仕方を学べなかった
 - 4) 日本の文化や習慣について学ぶことができなかった
- その他の理由や問題があった

理由	1	2	3	4	その他
外国参加青年	5	1	4	6	3

(人)

3 陸上研修・船上研修

13. 全体のスケジュールはいかがでしたか。

	5 (きつすぎる)	4 (きつい)	3 (ちょうど良い)	2 (ゆるい)	1 (ゆるすぎる)	無回答
全参加青年	23%	39%	24%	4%	0%	9%
日本参加青年	17%	37%	25%	6%	0%	16%
外国参加青年	30%	41%	24%	2%	0%	3%

14. 事業期間中で最も印象深かったプログラムは何でしたか。(一つのみ選択)

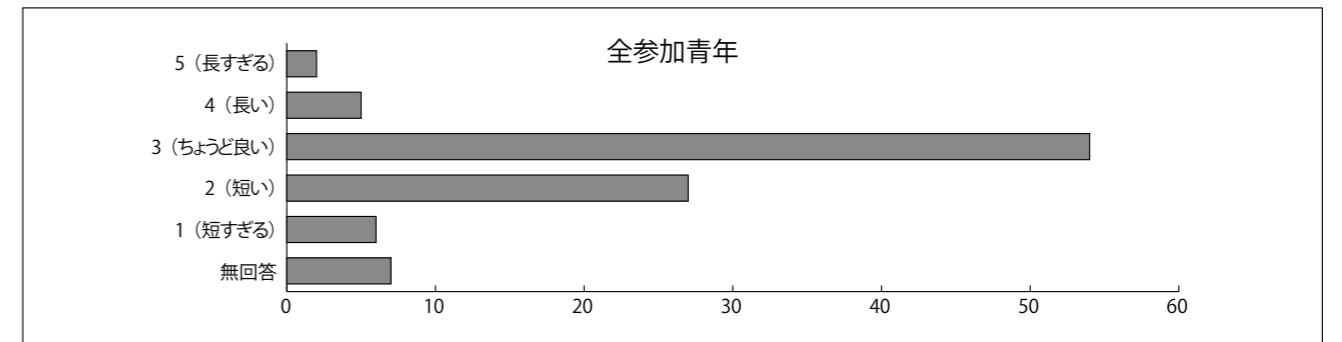
- | | |
|----------------------|------------------|
| a) コース・ディスカッション | i) 自主活動 |
| b) リーダーシップ・セミナー | j) クラブ活動 |
| c) 異文化理解セミナー | k) 委員会活動 |
| d) プロジェクトマネジメント・セミナー | l) 事後活動 |
| e) 心理学セミナー | m) スポーツ&レクリエーション |
| f) アドバイザー・セミナー | n) フェアウェル・イベント |
| g) PYセミナー | o) 訪問国活動(インド) |
| h) ナショナル・プレゼンテーション | p) 訪問国活動(スリランカ) |

(人)

	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	無回答
全参加青年	35	13	12	1	0	0	7	83	7	9	3	0	1	0	2	41	19
日本参加青年	17	9	2	1	0	0	4	36	4	6	2	0	1	0	2	21	16
外国参加青年	18	4	10	0	0	0	3	47	3	3	1	0	0	0	20	3	

15. 全体の期間は異文化を理解して適応するのに十分でしたか。

	5 (長すぎる)	4 (長い)	3 (ちょうど良い)	2 (短い)	1 (短すぎる)	無回答
全参加青年	2%	5%	54%	27%	6%	7%
日本参加青年	1%	3%	45%	33%	5%	13%
外国参加青年	3%	7%	63%	21%	6%	0%



16. 各活動は全般的に相乗効果をもたらすようそれぞれ関連していたと思えますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	13%	48%	24%	7%	0%	7%	3.7
日本参加青年	13%	36%	28%	8%	1%	13%	3.6
外国参加青年	13%	60%	21%	6%	0%	0%	3.8

A. コース・ディスカッション

17. 導入フォーラムはいかがでしたか。

	5 (すばらしい)	4 (良い)	3 (やや良い)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	12%	47%	21%	12%	3%	4%	3.5
日本参加青年	12%	36%	26%	17%	6%	3%	3.3
外国参加青年	13%	58%	15%	8%	1%	5%	3.8

18. 日本で実施したコース・ディスカッションの課題別視察はいかがでしたか。

	5 (すばらしい)	4 (良い)	3 (やや良い)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	29%	46%	16%	6%	2%	1%	4.0
地域づくり	22%	41%	22%	12%	2%	0%	3.7
防災	56%	42%	0%	3%	0%	0%	4.5
教育	19%	52%	21%	7%	0%	0%	3.8
環境	26%	49%	13%	3%	8%	3%	3.8
情報・メディア	34%	42%	18%	3%	0%	3%	4.1
青年起業	19%	49%	22%	8%	0%	3%	3.8

18-A. 満足した理由

- 1) 内容がコース・ディスカッションのテーマに沿っていた
- 2) 多くの新しい知識を得ることができた
- 3) ディスカッションと質疑応答が有意義だった
- 4) 将来に役立てられる具体的な例を学ぶことができた
- 5) 課題別視察に積極的に参加することができた
- その他

(人)

	1	2	3	4	5	その他
全参加青年	58	42	26	42	24	0
地域づくり	54	54	20	39	22	0
防災	72	58	33	58	39	0
教育	57	38	31	45	24	0
環境	59	49	18	44	21	0
情報・メディア	50	34	24	32	26	0
青年起業	59	19	32	32	14	0

18-B. 満足しなかった理由

- 1) 内容がコース・ディスカッションのテーマに沿っていなかった
- 2) 新しい知識を得ることができなかった
- 3) ディスカッションと質疑応答の時間が十分ではなかった
- 4) 内容が曖昧でもっと詳しい説明が必要だった
- 5) 内容がもっとインタラクティブであるべきだった (内容がもっと対話形式であれば良かった)
- その他

(人)

	1	2	3	4	5	その他
全参加青年	7	13	12	9	16	0
地域づくり	12	7	20	7	27	0
防災	3	3	8	8	6	0
教育	5	14	14	5	14	0
環境	8	8	15	8	23	0
情報・メディア	0	18	11	13	11	0
青年起業	16	27	5	14	16	0

19. コース・ディスカッションのインプット (講義等)とアウトプット (ディスカッション/ワークショップ等)のバランスは取れていたと思いますか。

	5 (とてもそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらとも言えない)	2 (あまりそう思わない)	1 (そう思わない)	無回答	平均
全参加青年	23%	36%	25%	12%	4%	0%	3.6
地域づくり	17%	34%	44%	5%	0%	0%	3.6
防災	25%	44%	19%	8%	3%	0%	3.8
教育	29%	55%	12%	2%	2%	0%	4.0
環境	23%	31%	18%	18%	8%	3%	3.4
情報・メディア	37%	32%	18%	11%	3%	0%	3.9
青年起業	5%	16%	41%	27%	11%	0%	2.8

20. コースの内容はいかがでしたか。

	5 (すばらしい)	4 (良い)	3 (ふつう)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	23%	36%	25%	12%	4%	0%	3.6
地域づくり	17%	51%	22%	7%	0%	2%	3.8
防災	22%	50%	22%	3%	3%	0%	3.9
教育	36%	55%	10%	0%	0%	0%	4.3
環境	26%	21%	31%	15%	8%	0%	3.4
情報・メディア	34%	37%	21%	8%	0%	0%	4.0
青年起業	0%	24%	43%	27%	5%	0%	2.9

21. あなたのコース・ディスカッションへの参加具合はどの程度でしたか。

	5 (とても高い)	4 (高い)	3 (適切)	2 (低い)	1 (不十分)	無回答	平均
全参加青年	19%	37%	33%	9%	1%	1%	3.7
日本参加青年	11%	31%	39%	17%	2%	2%	3.3
外国参加青年	29%	44%	27%	1%	0%	0%	4.0

22. あなたの英語力は、今回のディスカッションを行うのに十分であったと思いますか。

	5 (とても十分)	4 (十分)	3 (どちらでもない)	2 (やや不十分)	1 (不十分)	無回答	平均
全参加青年	16%	32%	27%	18%	7%	1%	3.3
日本参加青年	1%	15%	36%	34%	13%	2%	2.6
外国参加青年	32%	51%	17%	0%	0%	0%	4.2

23. サマリー・フォーラムの印象はどのようなものでしたか。

	5 (すばらしい)	4 (良い)	3 (ふつう)	2 (あまり良くない)	1 (良くない)	無回答	平均
全参加青年	39%	45%	10%	3%	0%	2%	4.2
日本参加青年	36%	44%	13%	5%	0%	2%	4.1
外国参加青年	44%	47%	7%	1%	0%	1%	4.4

24. どのような活動がコースのテーマの理解に役立ちましたか。(複数回答)

- 1) 事前課題
- 2) 導入フォーラム
- 3) ファシリテーターによる講義
- 4) 参加青年による講義
- 5) 小グループでのディスカッション
- 6) 全体でのディスカッション
- 7) サマリー・フォーラム

(人)

	1	2	3	4	5	6	7	無回答
全参加青年	71	23	141	89	159	84	70	1
日本参加青年	22	5	73	47	78	33	36	1
外国参加青年	49	18	68	42	81	51	34	0

25. コース・ファシリテーターをどのように評価しますか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	51%	30%	11%	5%	2%	1%	4.3
地域づくり	63%	32%	2%	0%	0%	2%	4.6
防災	56%	31%	6%	8%	0%	0%	4.3
教育	88%	12%	0%	0%	0%	0%	4.9
環境	33%	36%	21%	5%	5%	0%	3.9
情報・メディア	58%	29%	8%	3%	0%	3%	4.5
青年起業	3%	46%	32%	14%	5%	0%	3.3

B. リーダーシップ・セミナー

26. リーダーシップ・セミナーの内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	40%	46%	12%	1%	0%	0%	4.3
日本参加青年	45%	43%	10%	1%	0%	1%	4.3
外国参加青年	34%	49%	15%	2%	0%	0%	4.2

27. このセミナーで学んだスキルや考え方はグローバル・リーダーになるのに役立つと思いますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	38%	42%	15%	4%	1%	0%	4.1
日本参加青年	39%	45%	14%	2%	0%	1%	4.2
外国参加青年	37%	40%	15%	6%	2%	0%	4.0

28. リーダーシップ・セミナーのどの点に満足し、あるいは満足しませんでしたか。

- 「自立を助けるリーダーシップ」や「協力するリーダーシップ」など、これまで気付いていなかったことを学んだ。
- 自分の持っている情熱を見付けることに関する部分はとても満足感が高かった。自分の人生を再評価し、意欲的なリーダーとしての役割について考えることができた。
- このセミナーは、それぞれの持っているリーダーシップの立ち位置と、ほかの人々をリードする方法について学ぶ上でとても役に立った。船の上では得た知識を実際に使ってみる機会があったので、この点はとても重要だった。
- とても満足している一批判精神を持って自分自身を振り返るという部分、そして自分がどんな種類のリーダーなのかを考えるとという部分。
- 時間管理の方法や、様々な国の参加者からなるグループをリードする方法について話し合った。
- 自信をつける上でとても良いセミナーだった。
- 私は、リーダーシップの経験がとても豊富なので、このセミナーの内容は既に知っているものだった。リーダーシップについて学び始めた人には役に立っただろう。
- 榎本さんは大変すばらしいアドバイザーで、セミナーもとても良かった。しかし、私にとって何か新たな学びがあったかという点と定かではない。
- リーダーシップセミナーの中身が薄く感じた。リーダーになるためのツールを学びたかった。
- リーダーになるための方法と、周囲の人をどのように鼓舞するかを学んだ。
- 私は今まで皆の前で話せるタイプではなく、リーダーとは程遠いと思っていたが、リーダーにもいろいろな種類があることを知って、自分もリーダーなのだと思うことができた。
- 誰かを目標にするのは良いことだが、他の人になろうとして自分が誰なのかを見失うと他に良い影響を与えるリーダーにはなれない。
- 今まででは役職としてのリーダーという形にとらわれていたことに気付いた。
- 「一人一人がリーダーだ」という講義を聞き、その後の活動がとても実行しやすかった。講義の内容をすぐにSWYの生活にいかすことができたのが良かった。

C. 異文化理解セミナー

29. 異文化理解セミナーの内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	49%	40%	9%	1%	0%	0%	4.4
日本参加青年	40%	43%	14%	2%	0%	1%	4.2
外国参加青年	59%	37%	4%	0%	0%	0%	4.5

30. このセミナーで学んだスキルや考え方はグローバル・リーダーになるのに役立つと思いますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	36%	47%	16%	1%	0%	0%	4.2
日本参加青年	30%	48%	20%	2%	0%	0%	4.0
外国参加青年	43%	46%	12%	0%	0%	0%	4.3

31. 異文化理解セミナーのどの点に満足し、あるいは満足しませんでしたか。

- 元々国際文化を学んでいるため、日本との比較をしながらの授業が興味深かった。今度は更に異文化理解を身体で体験（留学）したいと思った。
- 一番の学びは文化の融合だった。国単位であっても、個人であっても、大切なことは他人の考えや文化を理解し、自分の考えもきちんと把握した上で尊重することだ。
- 自国の文化を相手に理解してもらうだけでなく、相手の文化を受け入れることでより良い関係が作れることを学んだ。その上で、どうしても起こってしまう障害やミスコミュニケーションなどを実際のこの船での生活と照らし合わせながら考えたことで、より理解が深まった。
- 異文化とは何か分かったけれど、異文化の「異」になる境が私には難しかった。きっと人々がそれぞれ違うように、「異」はあちこちに散在しているだろうけれど、「文化」というカテゴリーの中で「異」をどこからと判断するのか分からなかった。
- これまで知らなかった文化に意識を開かされ、それらの文化について学ぶことができた。人生で一番大切なことは、他人の文化を理解し尊重すること、そして皆が他人の文化を理解し尊重することで、世界をより良くすることは可能なのだということ学んだ。
- 私はこのセミナーが一番良かった。実生活で使うことのできるツールを教えてくれたし、地球市民としての考え方を広げ、それによって異文化とより適切に接するというのも時宜にかなっていた。
- アドバイザーの話には、とても引き込まれた。異文化理解や異文化とのコミュニケーションに関する新たな視点を与えてくれた。
- セッションが3回しかなかったのは残念だった。単なるレクチャーだけでなく文化や国籍の違う人とのやり取りを通して情報や知識を得る形になっていて、予想以上に興味深く有益なセッションだった。
- 私が一番満足したのは、違った文化背景を持つ人々がより深く異文化を理解するためのコミュニケーションの大切さという点だ。
- 私個人としては、内容がとても基礎的なものであった。というのも、私は母国では文化大使を務めるなど、様々な分野に深くかかわっているからである。ほかの多くのPYにとっては得るもののあるセミナーだったと思うので、この事業の大切な要素であることは間違いない。
- 異文化との間でのビジネス手法や実際的な内容など、もっと深いテーマについて学べることを期待していた。
- 内容に偏見がある。特に日本に関する部分。
- 12時間もあれば相当深い理解を得られると思うが、実際には常識の範囲内のものだった。
- 異文化理解に関するベーシックな話が多く、宗教や歴史など、少し踏み込んだ議論があっても良いと感じた。

D. プロジェクトマネジメント・セミナー

32. プロジェクトマネジメント・セミナーの内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	6%	26%	30%	23%	15%	0%	2.8
日本参加青年	6%	27%	32%	23%	11%	1%	2.9
外国参加青年	5%	24%	29%	22%	20%	0%	2.7

33. このセミナーで学んだスキルや考え方はグローバル・リーダーになるのに役立つと思いますか。

	5 (非常にそう思う)	4 (そう思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	8%	28%	33%	20%	10%	1%	3.0
日本参加青年	9%	36%	32%	16%	6%	2%	3.3
外国参加青年	7%	20%	33%	25%	15%	0%	2.8

34. プロジェクトマネジメント・セミナーのどの点に満足し、あるいは満足しませんでしたか。

- 初めて聞いた内容だったので、これから行う様々な活動に応用できると思った。英語では理解しきれなかったが、補習で理解することができて良かった。
- 絶対的に有効な思考のフレームワークがあるわけではなく、型を「いかに利用していけば良いのか」について考えさせられた。
- 防災活動のプロジェクトを計画するときに、セミナーで学んだことがいかされた。
- 少し難しかったけれど、先生の講義を通して、マネジメントの考え方が分かった。一つのプロジェクトの成功に向けて、皆でディスカッションしたのは、とても良い経験になった。
- 今までどうやってプロジェクトを組み立てていくか考えたことがなかったので、スキルを得るという意味でとても有益だった。
- 私は、心からプロジェクト設計の方法を学びたいと思っていた。いろいろと難しいこともあったが、このセミナーから多くを得ることができた。
- アドバイザーの熱意と授業方法が強く印象に残った。実際にプロジェクトを立ち上げてみることやケーススタディから学ぶという実践的な方法は、とても役立った。
- グループの中で議論に時間を取り、実際にプロジェクトを作ってみたので、自信を付けることができた。私は、コミュニティを活性化するプロジェクトを作るのが好きなのだとことに気付いた。
- プロジェクトの立案や実施の方法を学んだ。与えられた課題についてレター・グループのメンバー全員で議論するのは難しかった。課題のいくつかには現実的でない点があり、議論が混乱した。
- プロジェクト・デザイン・マトリックスがとても満足のいく学びだった。
- セミナーの内容自体は興味深く有益なものだったが、進め方が単純過ぎたしプロジェクト作成の課題に時間を使い過ぎていた。
- アドバイザーの話された過程は有益だと思うが、完全には理解できず、私にとっては難しかった。
- このセミナーは、ほかと比較して特に強い魅力は無いものだった。というのも、扱われたテーマが私の既に知っていることだったからだ。そしてあまり意味の無いアクティビティに時間を使い過ぎていた。
- 内容には満足できたが、説明が簡潔ではなく理解できないこともあった。
- プロジェクトマネジメントは必須のスキルと感じており、Log Frameも非常に有効な手法だと感じた。ただ、積上げで考える必要のある内容を無理にグループワークにせず、個人ワークで、座学でしっかりと身に付けるようなセミナーの構成もあり得たのではないかと感じた。

E. 心理学セミナー

35. 心理学セミナーの内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	14%	39%	33%	11%	2%	2%	3.5
日本参加青年	15%	29%	41%	10%	2%	2%	3.4
外国参加青年	13%	49%	23%	12%	2%	2%	3.6

36. 心理学セミナーのどの点に満足し、あるいは満足しませんでしたか。

- 難しい状況でもオープンに話してくれるアドバイザーの人柄がとても良かった。仕事上のストレスに対処する方法などを使ってみることができ、船での生活でいろいろな状況を作るのを防ぐという意味で、私たちの役に立つものだった。
- ここで学んだテクニックを将来使うことができるかもしれないので、このセミナーは気に入った。
- 表に出ている人や前に出ている人が目立つ魅力的に映るので、見ていて焦りを感じてばかりだった。このセミナーで、無理して自分の性格、能力と全く違う人になろうとしなくていいのだ、ということを知り、気持ちが楽になった。
- 興味をもって聞くことができた。異文化理解の際に生じるストレスなど、異文化理解セミナーと関連付けても面白いと思った。
- 船の中での過ごし方や、やらなければいけないこと、してはならない基本的な内容を学ぶことができた。
- セミナーを聞いているときは、「まさか自分がメンタル的に病むことはないだろう。」というスタンスで聞いてしまったのが反省点。実際、毎日楽しく過ごすことはできたけど、もう少し主体的になるべきだった。

F. アドバイザー・セミナー

37. 2月7日のアドバイザー・セミナーの内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	25%	46%	20%	5%	2%	2%	3.9
日本参加青年	21%	36%	29%	8%	3%	3%	3.6
外国参加青年	29%	58%	10%	2%	1%	0%	4.1

38. アドバイザー・セミナーのどの点に満足し、あるいは満足しませんでしたか。

- アドバイザーのこれまでの人生や、今情熱を感じていることについて聞くのは興味深かった。
- アドバイザーの個人的な生活を垣間見、それぞれの活動について知ることができたので、このセミナーは本当に楽しかった。
- それぞれの内容がとても多様であったこと、そしてアドバイザーの皆様のより個人的な面を知ることができたのがすばらしかった。
- セミナーでは扱われなかった話題にも触れられたので、アドバイザーの方々についてより深く知るとも良い機会だった。
- 「トランジションタウン」など、社会の発展に役立つ新しいテーマについて学ぶことができた。
- は学生生活を普通に過ごしていたら、なかなか出会うことができないような先生方なので、パーソナルな話を聞けて良い機会になった。
- 全員、いろんな局面を乗り越えて今に至っているのが共通していると思った。正解にまっすぐにたどり着こうとすると難しいけれど、少しずつ試していくことが次のステップにきつとつながっているのだろうと思えた。
- 皆さんの経歴が興味深かった。心のままに行動して今に至っているのがすてきだし、格好がいいと思う。スタンダードな道を進む必要はないと思うことができ、キャリアへの考えも少し変わった。
- 皆さんがどのような思いでどんな経験を経て、今の考え方に至ったのか。逆にアドバイザーの方たちのようにするには計り知れない努力と経験の積み重ねが必要だと認識した。

G. PYセミナー

39. PYセミナーの内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	24%	55%	17%	3%	1%	0%	4.0
日本参加青年	29%	50%	17%	2%	1%	1%	4.0
外国参加青年	19%	60%	16%	4%	1%	0%	3.9

40. セミナーの準備と実施を通じてリーダーシップやマネジメントのスキルをどの程度高めることができましたか。

	5 (かなりできた)	4 (できた)	3 (ふつう)	2 (あまりできなかった)	1 (できなかった)	無回答 (実施していない)	主催者平均
全参加青年	15%	21%	10%	2%	0%	52%	4.0
日本参加青年	18%	23%	15%	2%	0%	42%	4.0
外国参加青年	13%	18%	5%	3%	0%	62%	4.0

41. PYセミナーから何を学びましたか。どのテーマが興味深かったですか。

ワーク・ライフバランス	私の生きる上での真の責任を理解することができた。とても良く準備されていて、分かりやすかった。
難民問題を考えよう	内容は興味深く、担当PYIはこのテーマについての知識が豊富だった。
映画「ラスト・サムライ」を通じて考えた三つのこと	日本文化と日本人の生き方についての理解を深めてくれた。
ペットボトルのカヤック	環境保護への理解を、アクティビティという楽しいことと結び付けることによって、やる側も遊びながら社会貢献ができる仕組みが素敵だと思った。何よりも、主催者の本気、ワクワク感が伝わるスライド、話し方に非常に魅せられた。
理想的なCSRとは何だろう	日本で誤解されている狭いCSRの考え方に対して、そもそものSocial Contribution（社会貢献）の定義や要件などの指摘をOPYから受けたことで、主催者は厳しさを感じたと思うが、全体としての学びは多い有意義なセミナーだったと感じている。
プロジェクトを通して行う国際協力活動	ボランティアというと、現在あるチームに参加するというのが一般的だが、自ら活動内容を決め動かすということが本当にすごいと思った。学生だからこそ分かるニーズがあり、できることがあると改めて思った。
教育的なリーダーシップと青年の関与	自分自身の性格や特徴について考え知ることができた上に、自分以外の人の性格や特徴について深く理解することができた。自分の考え方以外の考え方を知ること、視野が広がった。
私たちはどう政治に参加すればいいか平和の作り方	枠のみが用意してあり後は全て自由なので、リーダーシップを発揮できた。同じ関心を持つ友人とつながることができた。ファシリテーターとしてのスキルの練習になった。
平和の作り方	人によって平和をどのようにとらえるかが異なっていることを知り、また、異なる欲求が衝突したときに、妥協ではなく超越という解決があることを知った。
社会を変えるマイノリティー	私が最も関心のあるtopicの一つであり、実際に受講してみると、LGBTについて知識のある者となない者との間が顕著に分かれ、また、主催者側の情報提供の難しさもよく分かった。私も今後、団体で講演を行うことがあるが、確かな知識を深く身に付け、対象を確実にしぼり、確実に届くような講演にしたい。

H. ナショナル・プレゼンテーション

42. ナショナル・プレゼンテーションの内容はいかがでしたか。

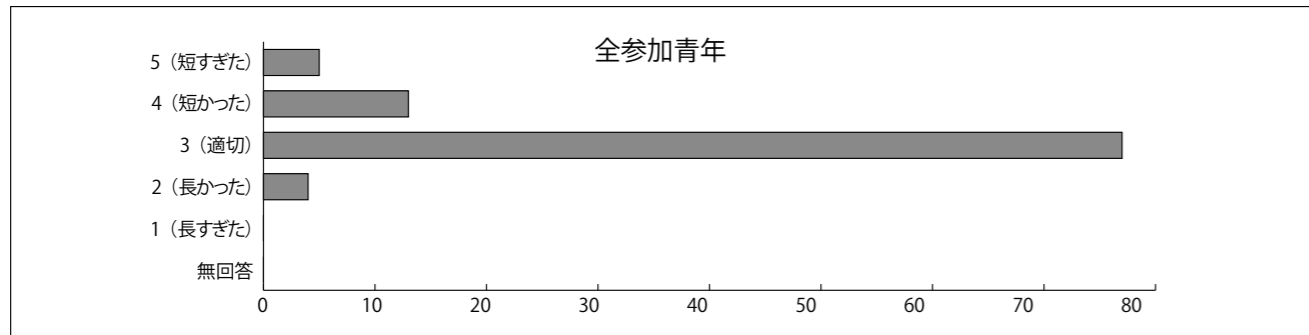
	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	70%	27%	2%	0%	0%	0%	4.7
日本参加青年	69%	27%	2%	1%	0%	0%	4.7
外国参加青年	71%	27%	2%	0%	0%	0%	4.7

43. ナショナル・プレゼンテーションはどの程度文化の多様性と多民族性という価値観を理解する助けになりましたか。

	5 (かなり助けになった)	4 (助けになった)	3 (ふつう)	2 (あまり助けにならなかった)	1 (助けにならなかった)	無回答	平均
全参加青年	64%	28%	7%	0%	0%	1%	4.6
日本参加青年	61%	30%	8%	0%	0%	1%	4.5
外国参加青年	68%	26%	5%	0%	0%	1%	4.6

44. ナショナル・プレゼンテーションに配分された時間は適切でしたか。

	5 (短すぎた)	4 (短かった)	3 (適切)	2 (長かった)	1 (長すぎた)	無回答
全参加青年	5%	13%	77%	4%	0%	0%
日本参加青年	8%	7%	77%	6%	1%	1%
外国参加青年	2%	19%	78%	2%	0%	0%



I. 自主活動

45. 活動の準備と実施を通じてリーダーシップやマネジメントのスキルをどの程度高めることができましたか。

	5 (かなりできた)	4 (できた)	3 (ふつう)	2 (あまりできなかった)	1 (できなかった)	無回答 (実施していない)	実施者平均
全参加青年	17%	22%	10%	2%	0%	48%	4.1
日本参加青年	20%	21%	15%	2%	0%	41%	4.0
外国参加青年	14%	22%	5%	2%	0%	56%	4.1

46. どの自主活動が一番良かったですか。

早分かりイスラム	現在の世界状況にとってもマッチした内容だった。SWYIは、メディアでの扱い方とは違ういろいろな個人の見方を知ることのできる機会だ。
星空観賞会	話をしてくれた人は知識が豊富で、しかも情熱を持っていた。
酒大学	日本酒作りの最初から最後までを知ることができた。さらに、酒の造られている県や、その味も知った。
和太鼓	とてもエネルギーにあふれ、楽しく、そしてとても日本的だった。
スポーツと暴力	暴力根絶の手段としてのスポーツについて、主な例を知ることができた。
タレントショー	とても面白かった。この企画のおかげで、たくさんの隠された才能が皆に知られることになった。
茶道	お茶の作法からお茶を飲むところまで、日本の繊細な感覚を世界に伝えられていると感じた。
折り紙	リーダーシップを発揮できる良い機会だった。折り紙の文化を共有でき、参加者も楽しんでくれて良かった。
UAEの環境	UAEが環境、エネルギーに力を注いでいることが良く分かった。日本が持っているUAEのイメージと全く違うUAEを知ることができた。

J. 文化紹介(クラブ)活動

47. クラブ活動の内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	46%	45%	6%	1%	0%	1%	4.4
日本参加青年	49%	38%	11%	1%	0%	2%	4.4
外国参加青年	43%	54%	2%	1%	0%	1%	4.4

48. どのクラブ活動に参加しましたか。(コメント)

メキシコの張り子人形クラブ	創造性の自由な発露の場になる様子や生と死に関する文化的な共通性の深まる様子がとても好きだった。
ハカ・カパ・クラブ	これまでに見たものの中で一番強いエネルギーの流れを感じた。マオリの文化について学んだ。
スワヒリ・クラブ	主催者としてかわり、その準備を通して組織能力や自分自身の時間管理を向上させることができた。
サルサ・クラブ	とてもよく準備されており、楽しかった。主催者がとても良かったので、クラブ活動はともうまくいった。
着物クラブ	主催者は、着物の美について細部にわたる知識を持っていた。踊りや折り紙も教えてくれた。
スリランカ・クラブ	ダンス、歌、ランタンの作り方を学んだ。エキシビションの前には、スリランカメンバーが何度も練習につきあってくれて、本当にありがたかった。スリランカのダンスと歌がとても好きになった。
Band On the Ship (船上の音楽バンド)	1か国の青年と親交を深めることはできなかったが、もっと広くて深いところでのつながりを音楽を通して作れた。セッションをしたり、フィーリングで合わせたりするのは初めてだったが、自分で表現することを学べたのは、本当に大きいと感じている。
田植え踊り	私は日本語・日本文化を専攻しているが、田植え踊りのことは聞いたことが無かった。田植え踊りをテーマに卒業論文を書きたいと思う。

K. 委員会活動（参加青年のみ）

49. 委員会の一員としてどの程度貢献できましたか。

	5 (大いに貢献できた)	4 (貢献できた)	3 (ふつう)	2 (あまりできなかった)	1 (できなかった)	無回答	平均
全参加青年	20%	46%	18%	8%	1%	6%	3.8
日本参加青年	13%	44%	26%	13%	1%	3%	3.6
外国参加青年	28%	49%	10%	3%	1%	10%	4.1

50. 委員会はその役目をどの程度果たしましたか。

	5 (大いに果たした)	4 (果たした)	3 (ふつう)	2 (あまり果たさなかった)	1 (果たさなかった)	無回答	平均
全参加青年	24%	42%	20%	6%	1%	6%	3.9
日本参加青年	20%	45%	26%	6%	2%	2%	3.8
外国参加青年	29%	40%	14%	5%	1%	10%	4.0

51. 委員会の活動を通じてリーダーシップやマネジメントのスキルをどの程度高めることができましたか。

	5 (かなりできた)	4 (できた)	3 (ふつう)	2 (あまりできなかった)	1 (できなかった)	無回答	平均
全参加青年	21%	34%	26%	12%	2%	5%	3.56
日本参加青年	17%	34%	32%	14%	2%	2%	3.5
外国参加青年	27%	34%	19%	9%	3%	9%	3.8

L. 事後活動セッション

52. 事後活動セッションの内容はいかがでしたか。

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
全参加青年	25%	49%	17%	6%	1%	1%	3.9
日本参加青年	19%	44%	23%	11%	2%	1%	3.7
外国参加青年	32%	55%	10%	2%	0%	1%	4.2

53. このセッションの後、社会貢献活動に携わりたいという意欲がどの程度高まりましたか。

	5 (かなり高まった)	4 (高まった)	3 (ふつう)	2 (あまり高まらなかった)	1 (高まらなかった)	無回答	平均
全参加青年	40%	36%	18%	4%	1%	1%	4.1
日本参加青年	30%	32%	29%	6%	2%	2%	3.8
外国参加青年	51%	39%	6%	3%	0%	1%	4.4

54. 事後活動セッションのどの点に満足し、あるいは満足しませんでしたか。

- 時間がかなり長かったが、内容は興味深かった。PYが全員でアイデアや希望、夢などを語り合えたこと、そしてそれらに向けた取り組み方や、それらを実現させるための方法を話し合えたのはとても良かった。
- とてもやる気を起こさせてくれるものだった。ex-PYの生き方からいろいろと学ぶことができた。事業の終わった後に、どのように社会に貢献できるのかを知る助けになった。社会のためにできることについての私たちの知識を深めてくれた。
- 参加型のブレインストームが良かった。そのおかげで、皆のエネルギーややる気を引き出し、帰国後の活動へのアクションプランへとつなげることができた。
- 熟考型の部分が特に良かった。そしてなんとと言っても、将来のプロジェクト計画に向けてほかのPYと最初の一步を踏み出すことができたのが良かった。
- 私が一番気に入ったのは、管理部の方が経験談を語ってくれたことだ。とてもやる気を起こさせ、夢に向かって歩き続けるよう勇気付けてくれるものだった。そして、事業の終わりが経験の終わりではなく、始まりなのだということを教えてくれた。SWYの後にも私たちの「生活」が続くことに目を向けさせてくれて、その生活に順応しやすくしてくれた。
- Ex-PYの方がセッションをしたことが、セッションに現実感を与えたと思う。単純にやりたいことを考えて共有するだけなら実際下船後に実現させることは難しいだろうと思ったが、具体的なことまで話し合い、計画したので、確実にその後につながるものになると思う。

- 今の自分は何に興味があって、SWYが終わってから何を行いたいかを再発見することができた。
- Ex-PYの話を聞き、船を下りてから、今のモチベーションを保つことは簡単ではないが、それを保つことこそ、事業に参加した意味だと思えた。
- 事後活動についての考えを深められる非常に良い機会となった。自分のしたいボランティア活動をどのように具体化すればよいのか分からなかったが、似たようなアイデアを持ったPYたちと話し合うことで、様々なアイデアができ、今後の活動に対して具体的なイメージができた。
- SWYが終わってから、自分はどのような形で貢献することができるのかを改めて考えるきっかけになった。

M. 比較集計

55. 各種活動の内容はいかがでしたか。

全参加青年

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
コース・ディスカッション	23%	40%	24%	10%	3%	0%	3.7
リーダーシップ・セミナー	40%	46%	12%	1%	0%	0%	4.3
異文化理解セミナー	49%	40%	9%	1%	0%	0%	4.4
プロジェクトマネジメント・セミナー	6%	26%	30%	23%	15%	0%	2.8
心理学セミナー	14%	39%	33%	11%	2%	2%	3.5
アドバイザー・セミナー	25%	46%	20%	5%	2%	2%	3.9
PYセミナー	24%	55%	17%	3%	1%	0%	4.0
ナショナル・プレゼンテーション	70%	27%	2%	0%	0%	0%	4.7
クラブ活動	46%	45%	6%	1%	0%	1%	4.4
事後活動セッション	25%	49%	17%	6%	1%	1%	3.9

日本参加青年

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
コース・ディスカッション	26%	40%	21%	12%	2%	1%	3.78
リーダーシップ・セミナー	45%	43%	10%	1%	0%	1%	4.3
異文化理解セミナー	40%	43%	14%	2%	0%	1%	4.2
プロジェクトマネジメント・セミナー	6%	27%	32%	23%	11%	1%	2.9
心理学セミナー	15%	29%	41%	10%	2%	2%	3.4
アドバイザー・セミナー	21%	36%	29%	8%	3%	3%	3.6
PYセミナー	29%	50%	17%	2%	1%	1%	4.0
ナショナル・プレゼンテーション	69%	27%	2%	1%	0%	0%	4.7
クラブ活動	49%	38%	11%	1%	0%	2%	4.4
事後活動セッション	19%	44%	23%	11%	2%	1%	3.7

外国参加青年

	5 (大変良い)	4 (良い)	3 (どちらでもない)	2 (あまり良くない)	1 (悪い)	無回答	平均
コース・ディスカッション	20%	40%	29%	8%	4%	0%	3.6
リーダーシップ・セミナー	34%	49%	15%	2%	0%	0%	4.2
異文化理解セミナー	59%	37%	4%	0%	0%	0%	4.5
プロジェクトマネジメント・セミナー	5%	24%	29%	22%	20%	0%	2.7
心理学セミナー	13%	49%	23%	12%	2%	2%	3.6
アドバイザー・セミナー	29%	58%	10%	2%	1%	0%	4.1
PYセミナー	19%	60%	16%	4%	1%	0%	3.9
ナショナル・プレゼンテーション	71%	27%	2%	0%	0%	0%	4.7
クラブ活動	43%	54%	2%	1%	0%	1%	4.4
事後活動セッション	32%	55%	10%	2%	0%	1%	4.2

4.1 インド訪問国活動（チェンナイ）

56. 訪問国活動はインドの歴史、現状、文化、国民への理解を深める助けになると思いませんか。

	5 (非常に思う)	4 (思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	24%	44%	25%	8%	0%	0%	3.8
日本参加青年	28%	36%	27%	8%	1%	0%	3.8
外国参加青年	19%	52%	22%	7%	0%	0%	3.8

57. カラクシェトラ芸術学院への訪問には満足しましたか。

	5 (大満足)	4 (満足)	3 (やや満足)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	38%	38%	21%	3%	0%	0%	4.1
日本参加青年	30%	38%	26%	4%	1%	1%	3.9
外国参加青年	46%	38%	15%	2%	0%	0%	4.3

58. コース・ディスカッション別課題別視察には満足しましたか。

	5 (大満足)	4 (満足)	3 (やや満足)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	25%	27%	30%	16%	3%	0%	3.6
地域づくり	37%	32%	24%	5%	2%	0%	4.0
防災	11%	36%	33%	19%	0%	0%	3.4
教育	44%	24%	20%	7%	2%	2%	4.0
環境	10%	23%	31%	28%	8%	0%	3.0
情報・メディア	26%	26%	26%	21%	0%	0%	3.6
青年起業	16%	22%	46%	14%	3%	0%	3.4

59. ラジブ・ガンディー国立青年育成機構(RGNIYD)への訪問には満足しましたか。

	5 (大満足)	4 (満足)	3 (やや満足)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	34%	38%	22%	6%	0%	0%	4.0
日本参加青年	30%	37%	25%	8%	0%	0%	3.9
外国参加青年	38%	38%	18%	4%	1%	1%	4.1

4.2 スリランカ訪問国活動（コロンボ）

60. 訪問国活動はスリランカの歴史、現状、文化、国民への理解を深める助けになると思いませんか。

	5 (非常に思う)	4 (思う)	3 (どちらでもない)	2 (あまりそう思わない)	1 (全くそう思わない)	無回答	平均
全参加青年	60%	33%	6%	1%	0%	0%	4.5
日本参加青年	58%	33%	6%	3%	0%	0%	4.5
外国参加青年	62%	33%	5%	0%	0%	0%	4.6

61. コース・ディスカッション別課題別視察には満足しましたか。

	5 (大満足)	4 (満足)	3 (やや満足)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	48%	33%	12%	4%	0%	2%	4.3
地域づくり	24%	34%	29%	10%	0%	2%	3.8
防災	50%	44%	3%	0%	0%	3%	4.5
教育	69%	21%	5%	0%	0%	5%	4.7
環境	41%	44%	15%	0%	0%	0%	4.3
情報・メディア	69%	25%	3%	0%	0%	3%	4.7
青年起業	35%	30%	16%	16%	3%	0%	3.8

62. 国家青年サービス評議会(NYSC)での活動には満足しましたか。

	5 (大満足)	4 (満足)	3 (やや満足)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	52%	33%	13%	1%	0%	1%	4.4
日本参加青年	43%	35%	19%	1%	0%	2%	4.2
外国参加青年	61%	31%	6%	2%	0%	0%	4.5

63. ホーム・ビジットには満足しましたか。

	5 (大満足)	4 (満足)	3 (やや満足)	2 (やや不満)	1 (不満)	無回答	平均
全参加青年	67%	21%	10%	1%	0%	2%	4.6
日本参加青年	73%	18%	8%	1%	0%	1%	4.6
外国参加青年	59%	25%	12%	1%	0%	4%	4.5

5 自由記述

<良かった点>

- 私の人生を変えてくれたこと、そしてこの機会を与えてくれたことを日本国政府に感謝している。地元へ帰って、本当の変革のために活動し始める準備ができていて感じている。
- SWYが私の人生を変えてくれたことは明らかだ。この機会を持てたことに本当に感謝している。人類の将来は明るい。これから現実の社会に戻って世の中を良くしていくための本当の活動を始める250人のPYがいることを考えると、特にはっきりとそう言える。
- この事業はすばらしく、人生を変えるような経験だ。私の成長を助け、世界の様々な状況や世界の見方、そして参加各国の人々の生活についての理解を深めてくれた。
- 私がこれまでに参加した中で最高の事業の一つだった。この事業は、世界の人々と知り合う独特の機会を提供している。
- 私の人生の一つのターニングポイントとなった。事業を通して、新しいアイデアをたくさん取り入れることができたので、これから国へ帰って、自分のかかわっている青年コミュニティを対象に創造性のある事業を展開したい。
- この事業のおかげで、自分の居心地の良い範囲からいろいろな形で一步踏み出すことができ、これまで経験したことのない形でほかの国々と有意義なつながりを作ることができた。
- 社会のために良い活動をしたいという気持ちが高まった。事業のおかげで、これからどんなことが起こってほしいかをはっきりと意識できるようになったし、今私に何ができるのかもはっきりとイメージできる。
- SWYは、世界一の青年育成事業だと心から言える。全てのPY、アドバイザーの皆さん、そして日本国政府に「ありがとう」と言いたい。
- 事業のおかげで、これからの世界を担う若いリーダー仲間と知り合うことができた。
- この事業は、人生を変えるようなすばらしいものだ。私の思考や態度に変化をもたらしてくれた。企画・実施されている皆さん、本当にありがとう。
- 大海原に浮かぶ船で世界中の人々と一緒に過ごすことは、本当にすばらしくほかではできない体験だ。そこでは、自然と本当の意味で一体化し、人間の本当の心に帰り、周りの人々とつながることができる。
- 地球上のいろいろな場所に友達がいるという感覚はすばらしい。SWYのネットワークはとても強そうなので、世界にたくさんの良いことや平和をもたらすために活用されると信じている。
- 自分の能力を伸ばそうと努力する全てのJPYを尊敬する。
- この事業から多くを学び、私の人生のターニングポイントとなった。自分には想像以上の力があるということも分かった。祖国と世界のために、貢献していきたい。
- 私は、人生に一度の貴重なこの機会を与えて下さったことについて、日本国政府に一生感謝し続けるだろう。この事業は、世界最強の交流プログラムの一つと言えると思う。すべてに感謝する。
- この事業で得た最大のもの、JPYもOPYも含めて世界中のすばらしい青年リーダーと出会ったことだ。セミナーやコース・ディスカッションなどのほかのどんな部分にも増して大きな成果だった。ほかの参加者と深い話をする時間が少ないと感じる。
- 自分の暮らす社会の中でもっと活発に動きたいと思う。国際的なテーマについてもっと勉強し、英語力も伸ばしたい。
- 世界を良くし、各国間の相互理解を深めるこの事業のようなものが、もっと増えることを期待する。

- 世界をより良くする取組であるSWYの航海が、決して終わらないことを願う。なぜなら、私自身本当にたくさんのことをこの事業から学んだし、ほかの多くの人々もそうだろうと思うからだ。世界を一つにし、何が本当に大切なのかに気付かせてくれた。
- クラブ活動を通して、企画能力や時間管理の能力を伸ばすことができた。また、内容の準備や活動の企画を通して、自分自身の時間の使い方もうまくなった。
- 異文化を学ぶだけでなく、自分という存在を見直すとても貴重な機会だった。今までは夢でしかなかったものが、様々な人々との交流、意見交換を通じて、実現へと一歩ずつ進み始めるきっかけになった。
- 他の10か国がそれぞれの国旗や国歌に愛着を持っているのに比べ、日本人のそれがあまり感じられないのはどうしてだろうという疑問を持った。モーニング・アッセンブリーやNPでの国歌斉唱のとき、他国に対する敬意と世界平和を感じた。
- この経験を決して無駄にせず、必ず社会貢献をし恩返ししていきたいと思う。
- 異文化交流の面で多くのことを学んだ。言葉では知っていても実際に経験しないと実感としてないものと同じになる。それを経験できたのは大きい。
- 事前研修の時から「質問は全体の前でするように」と言われ、「失敗しても問題ない。SWYは安全な場所だから」と励まされ、たくさんの人に創造性を自由に発揮できる機会を与えられた。本当に感謝している。
- 日本と外国を知り、日本と自分について知ることができた。文章にするとあっほい言葉になるが、心からそう思う。
- 常に、自分と向き合っていた。こんなことは初めてだった。苦しくて逃げ出したくなったこともあったが、向き合った時間は絶対ムダではなかったし、そのおかげで自分がパッションを感じるものが何か発見できた。違う文化の人とこんなに深く関わった経験がなく、正直今自分でも驚いている。
- この事業に参加できて本当に良かった。初めての海外経験、初めての異文化交流、初めての家を離れての長期生活と、全てが自分にとっては新しいことばかりで、不安や辛いことも多々あったが、とても刺激的な2か月間だった。「グローバル」という言葉に対するある種の拒絶感も消え、自国に対する見解や課題、更には歴史的なものまでも知りたいと思えるようになった。
- 行動で証明し、社会に貢献できるようになるためにも、日々の学び、努力をたゆまずに続けていこうと思う。
- プログラム開始前は、リーダーシップや国際社会のことについて学ぶプログラムだと思っていた。それはもちろんそうだったが、驚いたのはそれ以上に自分のことについて考えることが多かったことである。様々な人々との交流や多くの学びを通じて、自分とは何かを考えさせられた。多くの人々からの支えで自分は変わったとを感じる。
- 世界に友達がいるということは、平和を願い、実現していくために欠かせないわけではないが、大切なことだと思った。OPYが自分の進んでいきたいビジョンを持ち、「それを実現するために今何をすべきか」を明確に考えていることが尊敬できるし、私も見習いたい。他の人のうわさやねたみを聞かない(気にしない)。Be Positiveでいること。船を下りても、忘れないでいようと思う。
- 向上心のある人が多く、非難したり無関心だったりする人もおらず、自分のアイデアを発信しやすかった。OPYやすばらしい人たちと一緒にいて、私は自分で自分の才能を潰していたんだと気付かされた。今後は、私の人生の目的や自分の才能を発揮して、自分のできる社会貢献をしていきたい。

<悪かった点>

- PYがもっと自ら問題を解決していくようにした方が良いと思う。
- 私はこの事業を楽しんだし、知識も得、そして10か国に自分の第2の家族を持つことができた。しかしながら、今年の事業にはマイナス面も多かった。例えば、四つのセミナーとコース・ディスカッションが組み込まれていたこと、短い時間に諸々の活動が押し込まれていたことなどである。管理部からJPYへのプレッシャーがすごかったし、OPYがJPYと個人的に知り合う機会が少なかった。
- 専門的なことを学ぶ企画のいくつかは、そのレベルがOPYを満足させるものとはなっていなかったと感じている。
- コース・ディスカッションには、もっと現実的で具体的な内容を増やすべきだし、ファシリテーターは、実際にビジネスに従事している人であるべき。話し合いはたくさんしたが、学ぶものはほとんど無かったと感じている。
- 寄港地にもう少し多様性があると良かった。インドとスリランカは、いろいろな面で似ている部分が多かった。
- スケジュールがきつ過ぎると感じた。ほかのPYと話をする時間が十分に無かったし、勉強したことを復習する時間も無かったので、仕方なく夜更かしせざるを得なかった。
- 要求されるものの多さからスケジュールがきつくなり過ぎており、多くのPYが自分自身にプレッシャーをかけていた。
- PYの集中力を上手くコントロールできていないように感じた。そのため、集中力を存分に発揮した活発な議論がなされることは稀で、プログラムをただ単にこなしている感覚に陥った。結果、夜の自由時間は最も重要なはずであるPY間の知的な会話の不足に嘆くPYが多くいたのだと感じている。
- スケジュールがタイトで、交流時間の不足を感じた。

<提案>

- 次回のSWYでは、PYの経験を共有する時間や、経験学習スタイルの時間を十分に取るのが良いだろう。そのために、例えば別枠でセミナーを実施する機会があれば良い。
- スポーツや体を使うアクティビティ、そしてリラックスするための時間をもっと取る。
- 日本滞在時間を長くすることによって、日本の発展や文化、技術などについてより深い理解が得られるだろう。
- つながりや絆を作るには、スケジュールの中にもっと自由時間や会話の時間を組み込んでおくべきだ。PYの多くが、食事と睡眠と会話の間で優先順位をつけようとしていると聞いた。このように、バランスを取るのが難しいくらい過密スケジュールだった。
- 入門編と上級編のクラス分けをし、それぞれのPYがレベルに応じて学べるようにすべきだ。
- ほかに人々、特にJPYと話をするための自由な時間をもっと作ってほしい。JPYは、いつも忙しくしていた。
- 会社でのボランティア活動など具体的な成果の見えるもう一段上級の活動を導入すべきだ。
- JPYの英語レベルが低過ぎる。JPYが理解できるように、簡単な単語を選んで使わなければならない、困惑した。選考の際には、TOEFL/TOEICの点数を基準に入れるべきだ。
- プロジェクトマネジメントやリーダーシップのスキルを実践できる場を作ってほしい。スケジュールが忙しすぎると自主活動がやりにくく、プログラムをこなすだけの時間が増える。

平成 26 年度グローバルユースリーダー育成事業
既参加日本青年フォローアップ調査の概要

【調査の概要】

- 対 象：平成 26 年度グローバルリーダー事業「シップ・フォー・ワールド・ユース・リーダーズ」日本参加青年 106 人（有効回答数 70 人、66%）
- 調査時期：平成 28 年 1 月 27 日（水）～ 2 月 22 日（月）（事業実施の概ね 1 年後）
- 調査事項：事業実施後の活動の状況、事業への参加による影響 等
- 調査方法：調査対象者に対し、ウェブサイト上のフォーマットへの回答を求めた。

【調査結果の概要】

事業実施後の活動の状況

① 事後活動への参加の状況

事業既参加青年に対し、事業実施後にどのような事後活動に参加しているかを尋ねたところ、1 年後の状況としては、事業説明会への協力や、参加した国際交流活動への協力が多かった。

取り組んでいる内容	
事業説明 / 報告会等の事業参加経験を他者に伝える活動	73%
参加した国際交流事業等の実施への協力（例：広報の実施、ホームステイ受入等）	41%
主に国外を対象とする国際交流活動（例：スタディツアー等）	16%
街おこし等の地域密着型の社会活動	14%
事後活動組織の国内大会（全国大会、地域ブロック大会等）	14%
主に国内を対象とする国際交流活動（例：国際教育支援等）	13%
国内外の災害復興支援（東日本大震災復興支援活動等）	9%
事後活動組織の国際大会	1%
その他	3%

z 各種スキルの向上への取組の状況

事業既参加青年に対し、事業実施後にどのようなスキル向上に取り組んだかを尋ねたところ、英語力の向上、交流対象国の社会や文化に対する学習、日本に対する理解を深めるための学習に取り組んだとの回答が多かった。

取り組んでいる内容	
英語のスキルアップに取り組んだ	70%
事業で交流した国の社会や文化を深く学び始めた。	66%
日本のことについてより理解を深めるために学び始めた	54%
リーダーシップやマネジメント力を向上させるために自己啓発活動に取り組んだ	49%
事業参加後に日本国外でも通用する資格をとった	6%
その他	3%
該当するものはない	6%

z 事業参加後の留学

事業参加後の留学の経験、計画について尋ねたところ、3分の1程度の既参加青年が、留学を経験しているか、留学を計画している。

留学に関する状況	
海外留学を経験した又は現在、海外留学中である	23%
今後、海外留学することを具体的に計画している	11%
該当するものはない	66%

事業への参加による影響

① 人生やキャリアへの影響

内閣府事業に参加したことに対するその後の人生やキャリアに対する影響について、「異文化の人々との仕事や活動の協働において、事業参加経験が役立っている」、「実際に仕事や仕事以外の活動をする上で、事業参加経験が役立っている」などと考えるかについて、6段階評価（6「非常にそう思う」～1「全くそう思わない」）でどの位置にあるかを質問したところ、以下のとおりの結果となった。参加青年の多くが、事業参加経験が、異文化の人々との協働、キャリア形成、仕事や仕事以外の活動において役立っていると考えていることがわかる。

事業への参加による影響	
異文化の人々との仕事や活動の協働において、事業参加経験が役立っている	5.33
事業参加経験をきっかけに、リーダーシップやマネジメント力が向上した	4.53
仕事の選択等のキャリア形成段階において、事業参加経験が役立っている	4.79
実際に仕事や仕事以外の活動をする上で、事業参加経験が役立っている	4.90
事業参加経験をきっかけに、社会貢献（ボランティア活動等）に取り組むようになった	4.20

② 人脈の広がり

事業参加青年に対し、人脈の広がりについて、「国際的な人脈・ネットワークが広がった」、「国内の人脈・ネットワークが広がった」と考えるかについて、6段階評価（6「非常にそう思う」～1「全くそう思わない」）でどの位置にあるかを質問したところ、以下のとおりの結果となった。参加青年の多くが、事業参加が人脈を広げる機会となったと考えていることがわかる。

事業への参加による影響	
国際的な人脈・ネットワークが広がった	5.61
国内の人脈・ネットワークが広がった	5.53

また、同じ事業に参加した外国参加青年と現時点でも交流が続いているか尋ねたところ、全ての青年が事業参加後も交流が続いていると答え、実際の訪問等を行う交流についても、3分の2程度の青年が事業終了後に外国青年を訪問する、外国青年の訪問を受けるといった交流を行っていた。

外国青年との交流	
ソーシャルメディア等インターネット上のやりとりを通じた交流が続いている	96%
事業終了後に外国青年を訪問する、外国青年の訪問を受けるといった交流が続いている	67%

今後の進路に対する意識

今後の進路等に関して、「今後、海外に留学してみたい」、「国際的な仕事や仕事以外の活動（ボランティア等）に関わりたい」、「仕事や仕事以外の活動（ボランティア等）において、リーダーシップを発揮したい」などと考えるかについて、6段階評価（6「非常にそう思う」～1「全くそう思わない」）でどの位置にあるかを質問したところ、以下のとおりの結果となった。全体としては、事業実施直後よりも、意識が弱まっている傾向はあるものの、事業を経験する前と比べると、社会貢献活動やリーダーシップの発揮に対する意識の水準の向上が維持されていることがわかる。

事業への参加による影響	事業実施 1年後 (今回)	事業実施 直後	事業実施 前
今後、海外に留学してみたい	5.13	5.52	5.21
今後、海外で働いてみたい	5.14	5.28	5.04
国際的な仕事や仕事以外の活動（ボランティア等）に関わりたい	5.49	5.47	5.34
地域に貢献する仕事又は仕事以外の活動（ボランティア等）に関わりたい	5.19	5.58	4.81
仕事や仕事以外の活動（ボランティア等）において、リーダーシップを発揮したい	5.24	5.46	4.96